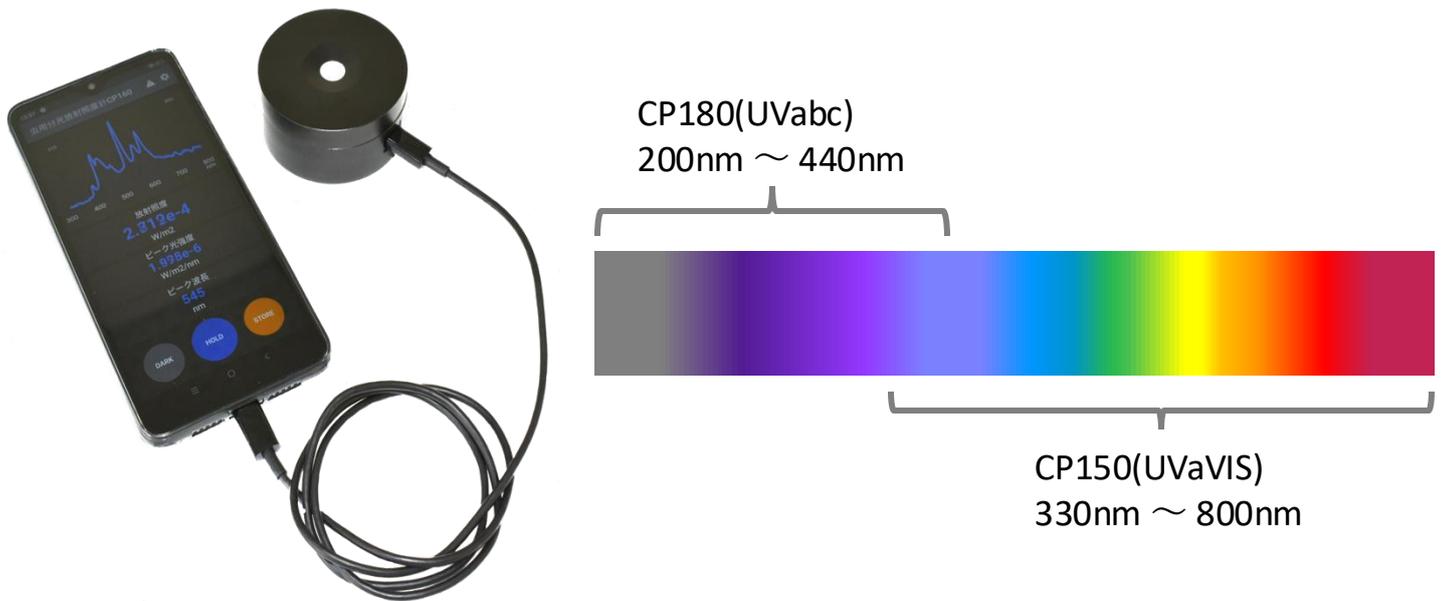


UVaVIS分光放射照度計 CP150

UVabc分光放射照度計 CP180



スペクトルと照度($\mu\text{W}/\text{cm}^2$, W/m^2)を手軽に測定、データはスマホに保存

特徴

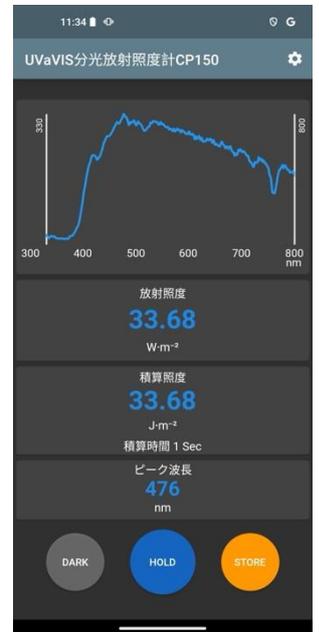
- **CP150** 紫外域から近赤外域(330nm~800nm)の光をセンシング
- **CP180** UVa, UVb, UVc を含む200nm~440nmの光をセンシング
- 分光放射照度の校正は国家基準にトレーサブルなキセノンランプを使用

用途

- UV LED光源、紫外線殺菌用光源などの照度管理
- 紫外線の人間の肌や動植物への影響評価
- 紫外線、近赤外線を含む照明光や戸外の環境光の評価
- 紫外線を用いた実験など

CP150	
測定波長範囲	330nm ~ 800nm
波長分解能	約9nm
波長再現性	±1nm
放射照度測定範囲 (330~800nm)*	0.5 ~ 500 [W・m ⁻²]
露光時間	Auto, 100 μs, 1ms, 10ms, 100ms
測定再現性* (2σ)	0.7%以下
表示データ	スペクトル分布
	任意の2波長間の積分値[W・m ⁻²]
	時間方向の積分値(積分照度)[J・m ⁻²]
使用温度範囲	10度~35度
操作端末	スマートフォン(アンドロイドOS, SIMなし)
データ出力	CSV ファイル
* () 内の波長範囲の積分照度で露光時間を変えて測定した場合	
** 常用標準光源L7810-02(浜松ホトニクス)の放射照度10回連続測定時の標準偏差をσとする波長範囲350~400nmの積分値を計算	

CP180	
測定波長範囲	200nm ~ 440nm
波長分解能	5.5nm (Typ.)
波長再現性	±1nm
放射照度測定範囲 (240~260nm)*	0.1 ~ 15000 [μW・cm ⁻²]
放射照度測定範囲 (340~360nm)*	0.2 ~ 30000 [μW・cm ⁻²]
露光時間	Auto, 100 μs, 1ms, 10ms, 100ms
測定再現性** (2σ)	1.0%以下
表示データ	スペクトル分布
	任意の2波長間の積分値[μW・cm ⁻²]
使用温度範囲	10度~35度
操作端末	スマートフォン(アンドロイドOS, SIMなし)
データ出力	CSV ファイル
* () 内の波長範囲の積分照度で露光時間を変えて測定した場合	
** 常用標準光源L7810-02(浜松ホトニクス)の放射照度10回連続測定時の標準偏差をσとする波長範囲350~400nmの積分値を計算	



操作画面

オプション

- センサーヘッド CP140
センサーヘッドのみの購入も可能です。校正済みの放射照度データが内蔵されています。
- API
センサーヘッドと通信を行いデータを読み出すためのコマンドの仕様書です。CP141と組み合わせることによりユーザーの設計による分光放射照度計が実現できます。
 - 校正作業
常用標準光源(JCSS校正証明書付き)により、分光感度と出力カウント放射照度変換係数を再校正します。

本カタログに記載された機能、性能は予告なく変更されることがあります。2025/01/28